

# 関前コミュニティだより

発行 2019年9月15日 (第162号)

関前コミュニティ協議会

■〒180-0014 武蔵野市関前 2-26-10 (ムーバス三鷹駅北西循環 ⑧関前コミセン)

■TEL&FAX: 0422(51)0206

■開館: 午前9時30分~午後9時30分 (利用は9:15迄) ■休館日: 木曜日 & 年末年始

■E-mail: sekimaec@bz04.plala.or.jp

■HP: <http://www.sekimaec.sakura.ne.jp>



## これからのイベント案内 (10月のイベントは次頁)

### 講習会

#### アクリル毛糸で作る 葉っぱのタワシ

9月25日(水) 10:00~12:00

場 所: 2F 会議室

定 員: 12名

費 用: 300円 (当日徴収)

持ち物: かぎ針 (7~8号程度)

申込み: 9月15日(日)~ (電話可)

定員になり次第締め切り



### 関前名物

#### 手打ちうどん作り

9月29日(日) 11:00~13:30

場 所: 2F 大広間

定 員: 20名

材料費: 1名300円 (当日徴収)

持ち物: エプロン、三角巾、マスク

申込み: 9月15日(日)~ (電話可)

定員になり次第締め切り

みんなで作った、出来たてうどんを一緒に食べましょう!



ご家族での  
参加歓迎!

## コミセンまつり 予告編!

今年のコミセンまつりは、**11月9日(土)・10日(日)**です。

毎年恒例の**作品展示**は今年も予定していますので、皆様の自慢の作品の出展をお待ちしています。

作品の受付は、**11月2日(土)~6日(水)**の予定です。

関前福祉の会のバザー出品も同時に受付予定です。

※詳細は、次号のコミセンだより第163号(11月1日号)紙面でお知らせします。

# これからのイベント案内（10月分）

## 関前ミュージックフェスティバル

10月 5日（土）13：30～16：30 予定 場 所：1F レク室

関前コミセンが誇るこの音楽イベントも、今年で5回目となりました。ピアノ・ギターなど様々な楽器の演奏やクラシック・ジャズ・合唱など多様なジャンルでの音楽が披露されますので、秋のひととき、楽しいフェスティバルに是非お越しください。

## 講習会 ゆっくりピラティス&ストレッチ

10月16日（水）10：00～11：30 場 所：2F 大広間  
定 員：10名 申込順 申込み：10月1日（火）～（電話可）  
持ち物：ヨガマットまたは大判のバスタオル、汗拭き用タオル、飲み物

背骨と骨盤を意識して体を動かし、心身ともにスッキリと軽くしませんか。

## 音楽とおしゃべりのティータイム 『懐かしの昭和』

10月25日（金）13：30～15：00 場 所：1F ロビー

平成よりさらに懐かしい昭和の時代。あの頃の音楽をレコードの音で聴きます。ハーブティーと手作りのお菓子も一緒に。

# イ ベ ント 報 告

## 絵手紙講習会

日 時：7月24日（水）10：00～11：30  
参加者：8名

初心者を対象に風鈴・すいか・ひまわり・貝殻など好きなものを描きながら、皆で楽しく和やかな時間を過ごしました。



【参加者の作品】

## 関前八幡まつり （こども花火大会）

日 時：8月24日（土）15：30～20：30  
場 所：関前南小 校庭

毎年恒例の関前八幡まつり（こども花火大会）が大勢の見物客を集め盛大に行われました。

当日は、朝8時半より関係団体の協力で準備が始まり、予定通り午後3時半に開催することができました。焼きそばやスーパーボールすくいなどの屋台コーナーは大盛況で長蛇の行列ができ、暗くなった19時からは、大玉花火やナイアガラ等をみんなで堪能しました。



【見上げる先は彩鮮やかな大玉花火】

# 関前地区ニュース

## もりもり森クラブ 秋の収穫祭

開催日時：10月27日（日）10:00~12:00  
場所：市民の森公園（ムーバス停⑩）

- 内容：1) 大根掘り体験（大根プレゼント）  
2) 草花の寄せ植え  
3) 花壇への花植え込み  
4) 新鮮野菜、蒸し芋販売  
5) 笹舟競争  
6) 紙飛行機教室  
7) 風船（ペンシルバルーン）プレゼント  
8) ハーブティー・麦茶無料サービス  
9) 演奏会

### ✳園児合唱

♪ 武蔵野東幼稚園

### ✳武蔵野祭りばやし

♪ 関前八幡囃子連中



主催：もりもり森クラブ TEL090-8720-3836  
共催：緑のまち推進課 TEL60-1863

## 関前地域運動会

開催日時：10月27日（日）

場所：関前南小学校校庭

（雨天の場合は、体育館でミニ運動会を開催）

今年も運動会の季節がやってきました！  
ご家族一同で楽しくハツラツとした秋の1日を過ごしてはいかがでしょうか。

当日朝、合図の花火を打ち上げます。

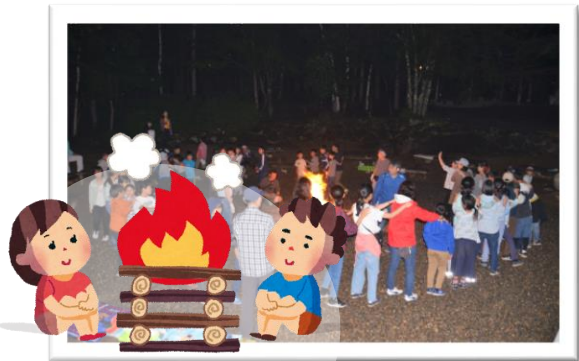
詳しい時間や内容などは、ポスター等でお知らせします。当日の花火の音にご注意ください。



主催：青少協・関前南地区委員会  
関前南地域運動会実行委員会

## 第48回むさしのジャンボリー

関前南地区第48回むさしのジャンボリーが7月28日（日）～30日（火）にかけて長野県川上村の「武蔵野市立自然の村」で実施されました。関前南小4～6年生36名、青少協、先生、保護者、地域の有志の24名の指導者とサブリーダー10名が引率、総勢70名、バス3台で出発しました。



今回は吹奏楽部のコンクールと重なり、参加者が少なかったですが、自然の中でキャンプファイヤー、ナイトハイク、カレー・とん汁作りを楽しみました。楽しみにしていた川遊びは午後からの大雨で中止になりましたが、大雨で道路が川ようになった中を歩くという貴重な体験もしてきました。



### memo 「武蔵野市立自然の村」

昭和57年に青少年の野外体験・自然体験を推進する施設として、大自然の残る千曲川の源流にほど近い長野県南佐久郡川上村に設置されました。

当初は「少年自然の村」という名称でしたが、昭和59年に、青少年だけではなく、広く市民の皆さまにも積極的にご利用いただき、大自然に触れていただきたいとの考えから、「自然の村」に改称いたしました。広大な「村」内には、宿泊施設、キャンプ施設、遊歩道やハイキングコースがあり、四季折々の自然を楽しむことができます。



# 関前グリーン散歩

## 名もない公園のコキア

仲通りと新武蔵境通りの交差点、グリーンパーク遊歩道の脇に小さな公園があります。公園のベンチの脇に丸い草の塊を発見。この植物は園芸品種名ではコキア、和名は「ほうき草」といいます。

アジア原産の一年草で、中国経由で日本に伝わり、900年頃の書物にはその栽培の記録があるので古くから馴染のある植物です。



ひたち海浜公園のコキアの群生は結構有名で、黄緑色のボールが秋には赤く紅葉し、鮮やかな色の変化が楽しまれています。

「ほうき草」の由来は赤くなったあとに枯れたこの草の葉と種を落として茎の方を持てば立派な草ボウキとなるからです。

種子は“畑のキャビア”と言われる「とんぶり」の材料として知られております。僕も勘違いをしていましたが、あのプチプチした食感を出すためには、乾燥～茹で～皮むき(あの小さなツブツブの皮むき!)と加工には驚くほど手間がかかるようで、種子をすぐに食べられるというわけではないようです。

「関前福祉の会」の元会長の広江さんをご存知の方も多いと思いますが、この公園は広江さんがいつもお掃除をされているので、公園のコキアのことを伺おうとちょっと立ち話をしてみました。

聞けば、このコキアは広江さんが30年ほど前に故郷の福島から小さな株を1つ持ってきたのが最初のように、それから毎年、種を落として公園のあちこちから出てくるのですが、邪魔にならない場所に出てきたものは残しているのだとか。



コキアは植え替えを嫌う植物ということなのでどうそこの公園のベンチに座って可愛らしい姿をお楽しみください。

# 関前コミセンからのお知らせ

## 「救急法研修会」の開催

9月5日(木) 10:30～ 1Fレク室

コミセン利用者の緊急時の安全を確保するために、武蔵野消防署境出張所のご協力を得て、当コミセン運営委員を対象とした救急法研修が開催されました。今回の研修では次の2点を重点的に学習。

- ① AEDの取り扱い方
- ② 出血時の止血方法

参加者全員が要救助者を発見してからAEDを作動させるまでのシミュレーションを行いました。



## 「利用者懇談会」のお知らせ

10月20日(日) 14:00～ 1Fレク室

年に1度、コミセンを利用されている個人や団体の方々の利用上のご意見やご要望をお伺いし、交流を深める会です。

大勢の参加をお待ちしています。



## 編集後記

今年の花火大会では南小のお父さんの会がタピオカドリンクのお店を出店してくれたので、並ぶのが嫌いな僕もようやく大人気のドリンクを口にすることができました。飲み慣れないためでしょうかね、ミルクティと一緒に大きなタピオカを吸うのがうまく出来ず、最後に下の方にゴロゴロとたくさん残ってしまいましたが、人生初の食感を大いに楽しみました。

グリーン散歩で取り上げたコキアの種子から作られた「とんぶり」も独特の食感を楽しむ食べ物です。健康飲料として「とんぶりドリンク」とかどうでしょうか? 勇気のある方はどうぞチャレンジしてみてください。